



第2次 山梨市まちづくり総合計画

誇れる日本を、ここ山梨市から。

長期ビジョン



山梨市
Yamanashi city

平成29年3月



山梨市

はじめに

新しい総合計画は、私たちがめざす将来の本市の姿を示す「長期ビジョン」、それに向かう4年から6年間の戦略を示す「中期計画」の二つからなるものとして策定し、これからの“新しい山梨市づくりの指針”として活かされることが期待されます。

ここにお示しする「長期ビジョン」は、20年(2037年)から30年(2047年)後の本市の姿を展望しています。

ビジョンとは将来のまちの姿を表すものであることから、この長期ビジョンでは、大切に守っていくべき本市の普遍的な価値観を意識しながら、市民一人ひとりの生き方や暮らし方に視点を置いて、将来めざすべき姿を描いています。

策定にあたっては「広く市民の意見を聞く工夫をこらし、市民と行政が一体となり策定すること」を基本方針として、住民が直接参画する仕組みを整え、数多くの議論を重ねてまいりました。

今後は市民の暮らしの質を追求し、本市で生活する一人ひとりが幸せを実感できるまちづくりが一層重要となってきます。市民・職員がともにこの将来像を共有し、ビジョンの実現に向け、様々な場面で主体的に取り組んでいくことが望まれます。

遠くを見つめて真っ直ぐに

20年後の私たち、

30年後の山梨市。



はじめに	2
市長あいさつ	5
大切にしたい価値観	6
市の将来像（計画の構成と期間）	7
第2次「山梨市まちづくり総合計画」の体系図	8
5つのビジョン	9
1. 四季折々の色あいを大切に、にぎわいのある山梨市	10
2. 市民が手をつなぎ、教育と文化を育む山梨市	12
3. おなかの中から一生涯安心の山梨市	14
4. 機能性が高く、落ち着いた住環境の山梨市	16
5. 市民が主役、役所が支える山梨市	18
総合索引	20
市民の皆さんの声をお寄せください！	22
第2次「山梨市まちづくり総合計画」策定に関わった皆さん	23

本市は、平成17年3月の合併以後、旧3市町村が歩んできたそれぞれの特性を生かし“個性的で魅力あふれるまち”の創造を目指しながら、すべての市民が「住んで良かった」と思えるまちづくりを推進するために、平成19年3月に第1次山梨市総合計画を策定し、取り組んでまいりました。

この10年を振り返りますと、これまでに経験したことのないスピードで、社会情勢や経済情勢が目まぐるしく変化しており、持続可能な市政運営を行うためには、これら時代の変化を的確に捉え、時代に即した施策を展開する必要があると考えました。

今回の「第2次山梨市まちづくり総合計画」では、計画内で示す、将来にわたり大切にしたい3つの価値観を、市民の皆様と共有し、今後、20年先、30年先を展望した中で、本市の進むべき将来像を『誇れる日本を、ここ山梨市から。』として掲げました。

これまでの総合計画では、10年間を一括りの計画期間と定め、計画策定年度から10年間を見越した基本構想、基本計画、実施計画で構成しておりましたが、大きな時代の潮流を展望するためにも、発想を転換し、その先を見越した計画の策定として取り組んでまいりました。

また、多くの市民の皆様に参加していただくため、審議会の下に「市民部会」を設置するとともに、将来の本市を担う中学生にも「未来会議」というかたちで闊達な議論をいただき、まさにオール山梨市で策定してまいりました。

今後は、本市の羅針盤となる第2次山梨市まちづくり総合計画の「長期ビジョン」と「中期計画」を基に、市民の皆様とともに市政を推進してまいります。

結びに、本計画の策定にあたり、ご協力いただいたすべての方々に、心から厚く感謝申し上げます。

平成29年3月 山梨市長 望月清賢



大切にしたい価値観

山梨市では、歴史と伝統に根ざしながら、そこに暮らす一人ひとりを尊重した、
 温もりのある地域がかたちづくられてきました。
 そうした市民生活のなかで共有されてきた思いに従い、
 以下の三つを将来にわたって大切にしていきたい価値観として位置づけます。

人のつながりとコミュニティを大切にしていきたい

市では地域コミュニティがしっかりと根付き、行政区への加入率が約8割（平成27年度）
 となっています。行政区をはじめとした開かれたコミュニティで、様々な人々がつながり
 ながら、地域課題を解決していける、そうした関係性を大切にしたいまちづくりを進めてい
 きます。

自然と共生する暮らしを大切にしていきたい

市では面積の8割を森林が占め、果樹を中心とした農業が基幹産業となっており、市民
 は都会の人々がうらやむような、自然に囲まれたのどかな生活を享受しています。開発との
 調和を取りながら、豊かな自然や果樹園の風景の中で落ち着いて暮せる環境を大切にしま
 がらまちづくりを進めていきます。

伝統と先進性が共存する気風を大切にしていきたい

市には数多くの文化・伝統が存在し、脈々と地域に引き継がれてきました。一方で、加
 工や販路拡大に挑戦する農家や、市役所も空き家バンクの導入や小学校英語教育を他市に
 先駆けて実施するなど、先進的な取組が見られます。良き伝統を守りながら、先進的なこ
 とにも果敢にチャレンジする、そうした気風を大切にしながらまちづくりを進めていきま
 す。



市の将来像

将来像は、まちづくりの目標を示すものです。
 20年から30年先を展望した上で、市の取り組む姿の指針として、
 次のように掲げます。

「^{ほこ}誇れる日本を、ここ山梨市から。」

この将来像は三つの「大切にしたい価値観」を踏まえて、
 ・全国のどこよりも誇れるものがあり、それらを市民とともに守り、積極的に発信していく。
 ・時代の変化に合わせて、日本の先端をいく取り組みに積極的に挑戦し、誇れるものを生み出す。
 という思いが込められています。

計画の構成と期間

第2次山梨市まちづくり総合計画は「長期ビジョン」と「中期計画」の2つで構成します。

【長期ビジョン】

将来にわたって大切にしていきたい市の価値観のもと、20～30年先を展望し、市
 民一人ひとりの生き方や暮らし方に視点をおきつつ、将来こうありたいと考える市の姿
 を示すものです。
 時代の変化を踏まえて、10年後を目途としてビジョンの内容を点検することとします。

【中期計画】

長期ビジョンで描いた将来像に向かって、「達成すべき目標」と「そのための方法」を
 基本的に示すものです。
 計画期間は、平成29年度から平成34年度までの6年間とし、その後は市長任期に合
 わせて4年間の計画とします。平成35年度からの計画については、本中期計画の成果を
 踏まえ、策定するものとします。



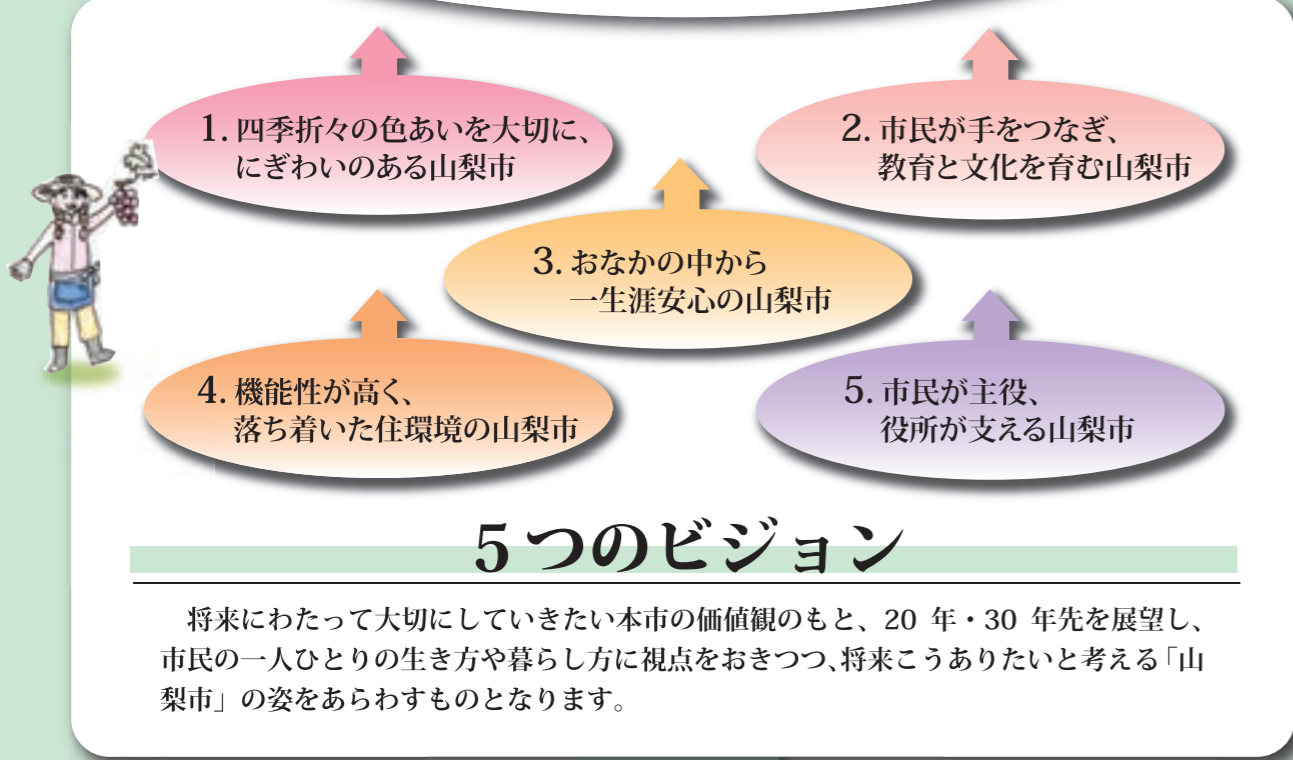
第2次「山梨市まちづくり総合計画」の体系図



【将来像】～誇れる日本を、ここ山梨市から。～

大切にしたい価値観

- ◎人のつながりとコミュニティを大切にしていきたい
- ◎自然と共生する暮らしを大切にしていきたい
- ◎伝統と先進性が共存する気風を大切にしていきたい



中期計画

上記の長期ビジョンで描いた将来像に向かって『達成すべき目標』と『そのための方法』を示す基本戦略が下にある中期計画となります。

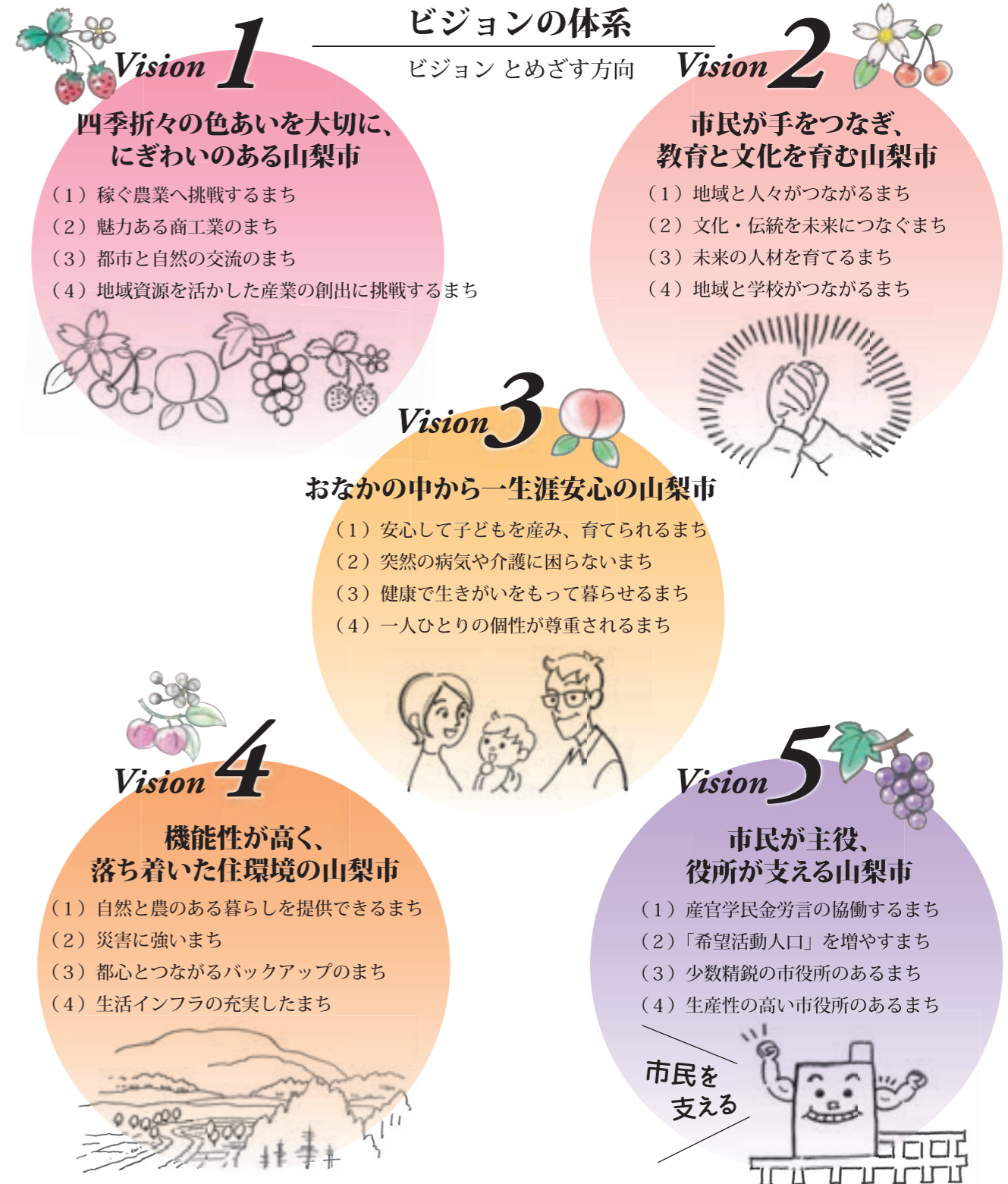
中期計画は、長期ビジョンで描いた5つのビジョンに沿って、「めざす方向」ごとに

- | | |
|---------------|--------------------|
| ① 現状と課題 | ⑤ 測定方法 |
| ② 対応の方向 | ⑥ 数値目標（定量的目標） |
| ③ 基本目標（定性的目標） | ⑦ 基準年、基準値 |
| ④ 測定指標 | ⑧ 課題解決・目標実現の具体的方策例 |
- の8つを示すこととなります。

5つのビジョン

20年後から30年後を展望して、私たちがめざす山梨市の姿とその実現のために、市が進むべき方向、そこに描かれる市民生活のイメージを示します。行政の方針にとどまらず、市民と共有する5つのビジョンとして、まちや市民の生活がどうなっていたいのか、例示の形で具体的に描いています。

このビジョンの実現に向かって、時代の変化に対応し、市民と行政が協働しながら、具体的な方策を創出し、その実現に取り組んでいく決意を込めています。



1 四季折々の色あいを大切に、にぎわいのある山梨市



郷土の自然と人が主体となり、四季折々のくだものや観光資源を活かした産業の振興に取り組み、人々のにぎわいを創出し続けています。農業は稼げる産業として成長し、多くの新規就農者も地域に根つき、まちは観光客でにぎわっています。また、市に住み続けたい若者たちが、新産業の創出へ向けて様々なチャレンジを行っています。

1 めざす方向 稼ぐ農業へ挑戦するまち

例えば…

- ブランド化や6次産業化、販路拡大に挑戦する農家が増え、農業が安定した収益性のある産業に育っています。
- 農業のイメージが変わり、地元の多くの若者が農業に従事しています。
- 移住して農業をはじめの人や、都市部で生活しながら週末就農を営む人が増え、山梨市は「首都圏で最も新規就農しやすいまち」と呼ばれています。



2 めざす方向 魅力ある商工業のまち

例えば…

- 道路網が整備され市外からのアクセスが向上したことから、企業等の誘致に成功し、雇用を生み出しています。
- 山梨市駅南口が整備されたことを契機に、北口・南口と周辺の商店がにぎわっています。



3 めざす方向 都市と自然の交流のまち

例えば…

- 豊かな自然環境と、先進的な農業への取組のPRが都市部に浸透し、市を訪れる観光客や移住希望者が増え、山梨市駅を起点として、まちはにぎわいを見せています。
- 市ならではの特産品やおみやげが開発され、観光客をはじめ全国各地から注目されています。



4 めざす方向 地域資源を活かした産業の創出に挑戦するまち

例えば…

- 豊かな自然を活かした、林業や再生可能エネルギー産業への取り組みが活発になっています。
- 森林セラピー基地を拠点に、週末滞在によって自然のいよしを満喫できる、人にやさしい産業が生まれています。
- 市の強みである医療や農業を活かした、医福食農連携※1による新産業の創出に官民一体となって挑戦しています。



※1 医福食農連携とは、機能性食品や介護食品の開発・普及、薬用作物の国内生産拡大、障がい者等の就労支援など「農」と「福祉」の連携等の医療・福祉分野と食料・農業分野との連携の取組を指します。

2 市民が手をつなぎ、教育と文化を育む山梨市



市では世代を超えた地域コミュニティが活発で、各地の文化財・伝統芸能を展示したり、地域の宝である子どもを育てるために、学校と連携した様々な活動を行っています。市民は文化を楽しみ心豊かな生活を送ることができ、子どもたちは確かな学力や社会に必要な素養を身につけて立派に育っています。



1 めざす方向 地域と人々がつながるまち

例えば…

- 学校、公民館、スポーツ、祭りなどを通じて、市内外の様々な人々がつながり、地域コミュニティが活性化しています。
- ニーズに合った講座やイベントが充実しているため、市民が生き活きと参加しています。



2 めざす方向 文化・伝統を未来につなぐまち

例えば…

- 市に古くから伝わる文化財や伝統芸能等を、地域に伝えていく仕組みが確立しています。
- 市の文化財や伝統芸能を継承し、子どもたちとともに全国に発信する活動が地域で活発に行われ、一度見てみたいという人が市に訪れるようになっています。



3 めざす方向 未来の人材を育てるまち

例えば…

- 児童や生徒の学力が向上し、すべての親が市の学校教育にとっても満足しています。
- 市は小学校における英語教育で日本の最先進自治体として注目され、子どもたちは外国人観光客に英語でガイドができるほど英会話が上達しています。



4 めざす方向 地域と学校がつながるまち

例えば…

- 地域と連携した職業・社会体験の授業が充実し、子どもたちからは「農業をやりたい!」「地元で働いてみたい!」と多くの声が上がっています。
- 子どもたちが将来必要とするスキルや知識を学べるよう、地域人材が講師や指導者となった多様なプログラムが実施されています。



3 おなかの中から一生涯安心の山梨市

出産・子育て環境がとても充実していて、「子どもを産み育てるなら山梨市！」と市内外から評価されることに、市民は誇りを持っています。また、子どもから高齢者まで、切れ目のない医療や福祉の環境が整っていて、障がい者や男女の差別ではなく、市民は健康で生きがいのある生活を送っています。



1 めざす方向 安心して子どもを産み、育てられるまち

例えば…

- 市立産婦人科医院が開院して、妊娠前の相談から妊娠、出産、産後まで安心して過ごせる環境が整っています。
- 育児や保育環境を充実させるため、地域全体での子育て支援が展開されています。



新たな市立産婦人科医院

2 めざす方向 突然の病気や介護に困らないまち

例えば…

- 恵まれた医療、福祉環境が整備され、必要なサービスが十分に受けられています。
- 介護や療養を必要とする人が地域全体で支えられ、在宅でも安心して暮らせています。



3 めざす方向 健康で生きがいをもって暮らせるまち

例えば…

- 豊かな自然を活かしながら、誰もが進んで健康づくりに取り組んでいます。
- 地域や人のつながりのなかで、高齢者が生きがいをもって暮らせています。



4 めざす方向 一人ひとりの個性が尊重されるまち

例えば…

- 障がいのある人ない人が地域でともに支え合い、人格と個性を尊重し合いながら、安心して心豊かな生活を送っています。
- あらゆる人々の人権が尊重され、互いを認め合い、だれもが自己実現に向けて個性や能力を発揮できています。



機能性が高く、落ち着いた住環境の 山梨市



都心では味わえない、豊かな自然に囲まれ、落ち着いた生活ができることが市民の自慢になっています。災害は少なく、その備えも十分で、住民が安心して暮らせる様々なインフラが整備され、都心からのアクセスもよいため、市で住みたい、住んでみたいという人が県内外で増えています。

1 めざす方向

自然と農のある暮らしを提供できるまち

例えば…

- 自然と調和した定住環境が整備されており、農業をしながら生活をしたい人をはじめとして、県外から移住してくる人が増えています。
- 平日は都会で働き、週末は山梨市で大切な人と自然の中でのんびりと過ごしてリフレッシュする、二地域居住の人が増えています。



2 めざす方向

災害に強いまち

例えば…

- 市では災害が比較的少なく、仮に災害が起こったとしても被害を最小限に食い止められるような施策も万全なため、市民はとても誇りに思っています。
- 消防団や自主防災組織を中心に市民の防災意識は高く、多くの市民の参加の下、万が一に備えた訓練が活発に行なわれています。



3 めざす方向

都心とつながるバックアップのまち

例えば…

- リニア駅が開通し、甲府新駅へのアクセス道路が整備されたため、さらに都心へのアクセスが便利になり、市への移住者や観光客が増えています。
- 都心で大きな地震があった場合に備え、避難できる環境を整えたい都市部の自治体が、山梨市とバックアップの協定を結んでいます。また、そうした自治体との交流が日頃から進んでいます。



4 めざす方向

生活インフラの充実したまち

例えば…

- 急病や火事など、もしもの時でも救急車や消防車が駆けつけられるように道路の整備が進み、また、上下水道やごみ処理などの生活環境の整備も進められています。
- 公共交通のあり方が適時適切に見直されながら、高齢や病気になっても移動しやすい環境が整っています。
- コンパクトなまちづくりが進み、周辺のコミュニティとネットワークの形成が図られています。



5 市民が主役、役所が支える山梨市

市民の多くが市をよくするための活動に自ら積極的に参加するとともに、市外の団体や組織の力も活用しながら、様々な協働事業が進められています。自立した市民は「まちづくりの主役に」、そして市役所は能力を最大限発揮しながら、縁の下の力持ちとして、それらの事業のコーディネートや支援に力を入れ、市民ととても良い関係が築けています。

1 めざす方向 産官学民金労言^{※1}の協働するまち

例えば…

- 産官学民金労言の協働が市のあたり前の姿となっていて、市をよりよくする様々な協働事業に多くの市民が参画しています。
- 市外からの協働のパートナーも現れ、まちづくりに貢献しています。



協働のまちづくり交流会



虫除き粉などで有名なライオン(株)との協働で展開された森を守る活動

※1 産官学民金労言とは、産業界(民間企業等)、官公庁(国・県・市)、学校(教育・研究機関)、民間(市民、ボランティア、NPO等)、金融機関、労働団体、言論界(メディア)を指します。

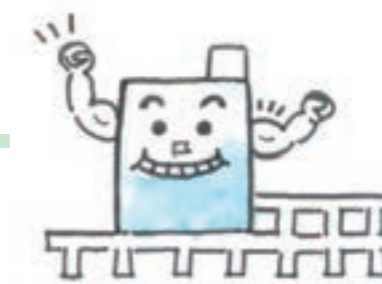
2 めざす方向 「希望活動人口^{※2}」を増やすまち

例えば…

- 市には、70歳を超えても元気に農業を営んでいる人がたくさんおり、農業を志す市民に、農業のやり方を教えています。
- 元気に働く高齢者が多いことで、税収は増え、医療費は減り、市の財政にも大きく貢献しています。



※2 年をとっても市のために様々な活動を行ったり、元気に働き続けることにより、収入を得られることから、納税できるすがたを山梨市版「希望活動人口」と呼びます。



3 めざす方向 少数精鋭の市役所のあるまち

例えば…

- 市民を支援する黒子役として、市役所職員の政策形成や協働事業遂行のためのコーディネート能力が向上しています。
- 研修や現場の経験を積むことで、市役所職員はマネジメントやマーケティングなどのプロフェッショナル人材として育っています。



山梨市役所女子観光プロモーションチーム

4 めざす方向 生産性の高い市役所のあるまち

例えば…

- 山梨市役所は少ないコストで高い成果を生み出す役所として、全国から視察が相次いでいます。
- しっかりと市役所が情報発信をして、市内外から意見・提案を集め、吸収・反映しているので、市民から高い信頼を得ています。



総合索引 第2次山梨市まちづくり総合計画

第2次山梨市まちづくり総合計画は、

長期ビジョン、市民から市民への提言、中期計画の本編と、資料編の4編から成ります。

- 長期** 長期ビジョン：20年～30年先を展望した山梨市のあるべき姿
- 提言** 市民から市民への提言：長期ビジョンを実現するための市民主体の取り組み
- 中期** 中期計画：長期ビジョンを実現するための市役所の取り組み
- 資料** 資料編：長期ビジョンの内容に関わるデータや市民部会のWS結果など

それぞれの政策分野に関わるページは以下の通りです。ご関心のある政策分野やキーワードが見つかった場合は、**長期**でどのような状態を目指しているのかをご確認いただき、**提言**で長期ビジョンの実現に向けた市民主体の取り組み、**中期**で市役所としての取り組みをご確認ください。補足的に、**資料**で関連するデータなどを参照してください。

政策分野とキーワード	長期	提言	中期	資料
農業 稼ぐ農業、販路拡大、輸出支援、6次産業化、首都圏で最も新規就農しやすいまち、IoT・ロボット技術の活用、鳥獣被害対策	p10		p5-6	p9, P40 P93-95
商工業 山梨市駅南口、企業誘致、起業、空き店舗・空き工場・空き事業用地バンク、買い物弱者	p10		p7-8	p11-13 P40
観光 PR、動画の作成、スポーツ・ツーリズム、ヒルクライム、パラグライダー、スポーツイベント、2020年東京オリンピック、外国人観光客、市民がガイドできるまち、まちのソムリエ、サミット	p11	p10-11 p12-13 p16-17 p22-23	p9-10	p10, P41 P115-116 P117-119
新産業 林業、再生可能エネルギー、森林セラピー、ウェルネス・ツーリズム、自然を守るボランティア活動、医福食農連携	p11	p10-11	p11-12	
生涯学習 公民館、図書館、祭り、講座、コミュニティ活動	p12		p13-14	p15, P42
スポーツ スポーツイベント、山梨市体育協会	p12	p12-13	p13-14	
文化・伝統 文化財、地域文化・伝統の継承・発信、フィールドミュージアム、歴史文化基本構想	p12	p14-15 p16-17 p22-23	p15-16	p15 P110-111
学校教育 学力向上、全国学力・学習状況調査、家庭学習、英語教育、国際交流、ICT教育	p13		p17-18	p16, P42 P104-106
地域教育 地域と学校の連携、コミュニティ・スクール、職業・社会体験、子どもクラブ、育成会	p13	p14-15	p19-20	

政策分野とキーワード	長期	提言	中期	資料
子育て 市立産婦人科医院、合計特殊出生率、未婚化・晩婚化・晩産化、多子世帯、婚活、不妊治療、訪問指導、つどいの広場「たっち」、子育てカフェ、延長保育、一時保育、病児病後児保育、休日・夜間保育、放課後児童クラブ、ひとり親家庭支援、児童虐待	p14	p6-7	p21-22	P16, P39 P101-103
高齢者福祉 介護予防、在宅医療、独居高齢者、まちなか居住体験、自助、ライフプラン、救急医療	p14	p20-21	p23-24	p17, p38 p84-86
健康 生活習慣病、糖尿病予防、検診受診率、予防接種、生きがい・やりがい、市民健康プログラム	p15	p8-9 p10-11 p12-13 p24-25	p25-26	p18 p96-98
安全 犯罪・交通事故、子どもの安全対策	p15		p25-26	p18
仕事・消費生活 女性の社会進出、若年者完全失業率、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)、消費トラブル	p15		p25-26	p8
障がい者 障がい者の生活支援策、障害者総合支援法	p15		p27-28	P19, P90-92
人権 男女共同参画、DV(ドメスティック・バイオレンス)、高齢者虐待	p15		p27-28	p51
定住促進 人口減少対策、PR、空き家バンク、二地域居住、自然と農のある暮らし、移住体験ツアー、総合的な土地利用	p16	p18-19 p20-21	p29-30	p4 p87-89
環境 地球温暖化、再生エネルギー、環境教育、環境にやさしい農業、ゴミ減量、不法投棄、循環型社会、公園・道、川のまわりの清掃ボランティア	p16	p16-17	p29-30	p19, p43 p80-83 p87-89 p93-95
災害対策 耐震化、医療・行政・生活・経済活動の機能不全の回避、備蓄、消防団、自主防災組織、防災訓練	p16		p31-32	p20, p44
バックアップのまち リニア、首都直下型地震、中央道ICへのアクセス、代替ルート、東京圏の自治体との交流	p17		p33-34	
生活インフラ 狭あい道路、上下水道、污水处理	p17		p35-36	p99-100
公共交通 市営バス、交通弱者	p17		p35-36	p20
協働・コミュニティ 産官学民金労言、協働プロデューサー、地域コミュニティ、ボランティア、NPO、ネットワーク	p18	p24-25	p37-38	p48
行財政 希望活動人口、マイスター、高齢者の医療費削減、プロフェッショナル職員、行政の生産性、PDCA、民間活力・ICT・広域連携の活用、広報・広聴、財政健全化	p18-19		p39-44	P22 P45-47 P107-109 P112-114 P117-119

市民の皆さんの声をお寄せください！

山梨市は市民の皆さんとともに長期ビジョンの実現に取り組んでいきます。市民プロジェクトへの参加についてのお問い合わせや、市民の皆さんのご意見、ご提案をお寄せください！

電話 …… 0553-22-1111 (代表) FAX …… 0553-23-2800
E-mail …… info@city.yamanashi.lg.jp
お問合せフォーム …… <https://www.city.yamanashi.yamanashi.jp/citizen/site/inquiry/>



以下は5つのビジョンごとの「めざす方向」とその主な担当課です。

5つのビジョン・めざす方向の主な担当課一覧

1. 四季折々の色あいを大切に、 にぎわいのある山梨市

- ① 稼ぐ農業へ挑戦するまち
・農林課
- ② 魅力ある商工業のまち
・商工労政課
- ③ 都市と自然の交流のまち
・観光課
- ④ 地域資源を活かした産業の創出に挑戦するまち
・農林課
・商工労政課
・観光課

2. 市民が手をつなぎ、 教育と文化を育む山梨市

- ① 地域と人々がつながるまち
・生涯学習課
- ② 文化・伝統を未来につなぐまち
・生涯学習課
- ③ 未来の人材を育てるまち
・学校教育課
- ④ 地域と学校がつながるまち
・学校教育課

3. おなかの中から一生涯安心の山梨市

- ① 安心して子どもを産み、育てられるまち
・子育て支援課
- ② 突然の病気や介護に困らないまち
・介護保険課
・市民課（国民年金）
- ③ 健康で生きがいをもって暮らせるまち
・健康増進課
- ④ 一人ひとりの個性が尊重されるまち
・福祉課

4. 機能性が高く、 落ち着いた住環境の山梨市

- ① 自然と農のある暮らしを提供できるまち
・都市計画課（土地・公園）
・環境課（自然）
・農林課（農業）
・まちづくり政策課（定住促進）
- ② 災害に強いまち
・総務課
- ③ 都心とつながるバックアップのまち
・建設課（道路）
・まちづくり政策課（交流）
- ④ 生活インフラの充実したまち
・建設課（道路）
・総務課（公共交通）
・下水道課
・水道課

5. 市民が主役、役所が支える山梨市

- ① 産官学民金労言の協働するまち
・まちづくり政策課（協働）
・総務課（地域コミュニティ）
- ② 「希望活動人口」を増やすまち
・農林課（就農）
・まちづくり政策課（市民活動）
- ③ 少数精鋭の市役所のあるまち
・秘書人事課（人事）
- ④ 生産性の高い市役所のあるまち
・財政課
・税務課
・秘書人事課（広報・広聴）

第2次「山梨市まちづくり総合計画」策定に関わった皆さん

山梨市まちづくり総合計画審議会委員

会長
大宮山磐
副会長
中澤 昭 副会長
佐藤 進

学識経験者

藤原真史 松川哲也 藤巻一史 米倉裕司 松土 賢 鈴木利丸 新谷一男
田草川和仁 雨宮康夫 古屋捷朗 手塚 初 中澤良英 萩原 徹 小林誠一
鶴田一路 内藤 沸 依田道彦 奥山 実 小林 匠 岩崎友江 津島理加
石橋生夫 斉藤章司 大澤美保子 飯嶋美紀 若林宏男 中村昌二 内田正朗
三枝照二

地域の代表

三枝今朝義 廣瀬常晴

公募市民

米倉 仁 廣瀬典仁 名取 広

山梨市まちづくり総合計画審議会専門部会（市民部会）委員

大澤成光 古屋敦子 横森三男 大野裕達 藤巻一史 窪坂 修 掛本睦夫
古屋秀樹 宮澤健一 土屋公彦 望月 誠 古屋真里子 三枝富士夫 加賀美真由美
山田 豊 フォミチヨバクセニア 依田 資 飯島大樹 岡安茂祐 玄間達広 古屋健司
磯村賢一 中村裕機 四十物治夫 内藤仁美 萩原邦夫 上野美穂子 手崎吉雄
林 哲夫 野沢祐太 大沢和洋 羽田エミ 藤原周仁 日原 智 阿部良三
澤登早苗 中村春美 小菅伸一 柳場亜由美 佐野友樹 清水源政 立川隆次
根津道仁 鶴田圭司 竹川一郎 鈴木俊之 常葉秀之 小田切信夫 水上一昭
名取 広 水上 篤 松沢 茂 山下 伊 花村 憲 三澤達也 根津道仁
竹川太朗 久保川恵里

山梨市未来会議委員

山梨北中学校

杉野佳梨 古屋裕奈 杉田晋也 斎藤 淳 横澤花音 小原 豪

山梨南中学校

廣瀬功季 石井嵩人 角田泰道 山下なづ菜 望月志峰 雨宮ゆう菜

笛川中学校

岩井吏都 野澤祐太郎 武川菜那身 武井 駆 山本青空 辻愛優美 山下未来

(敬称略、順不同)